

THE Y'S MEN'S CLUB OF NASU

NETWORK NASU

CHARTERED 1995



那須ワイズメンズク

2020~2021年度 No.252

12月報

那須クラブ会長 主題

地域につなげ那須ワイズ



強調月間：EMC/MC

今月の聖句

飢えた人にあなたのパンを裂き与え、さまよう貧しい人を家に招き入れ、裸の人に会えば着物を着せかけ、同胞に助けを惜しまないこと。

旧) イザヤ書 58 : 7

12月第1例会 (讚美例会・ティーパーティー)

日時：12月12日(土) 午後6時~

場所：日本基督教団 西那須野教会

栃木県那須塩原市太夫1-232-438

内容：パイプオルガンによる讚美礼拝・ティーパーティー

司会：田村 修也副会長

開会点鐘 会長 河野 順子

聖書朗読・祈禱 司会者

ワイズソング斉唱 一同

会長挨拶 会長 河野 順子

第1部 キャンドルサービス 司会 村田 榮

前奏 (灯火入場) 奏楽 木村 真喜子姉

招詞 イザヤ書第60章1~3節

讚美歌 106 (あら野のはてに) 一同

聖書 ルカ1:47~48

メッセージと祈り 「神を喜びたたえます」

西那須野教会 牧師 播 炯旭 牧師

讚美歌 112 (もろびとこぞりて) 一同

後奏

第2部 (ティーパーティー) 司会 藤生 勉

ティータイム (食前の祈り) 田村 暁美メネット

ゲスト紹介 副会長 田村 修也

「聖園那須老人ホームの働きについて」

クリスマス感謝献金

讚美歌 109 (きよしこのよる) 一同

閉会挨拶・点鐘 会長 河野 順子

会費：500円

2020~2021年度 主題

国際会長：(IP) Jacob Kristensen (デンマーク)

「価値観、エクステンション、リーダーシップ」

アジア太平洋地域会長：(AP) David Lua (台湾)

「変化をもたらそう」

東日本区理事：(RD) 板村 哲也 (東京武蔵野多摩)

「変化をたのしもう！」

北東部長：南澤 一右 (仙台青葉城)

「変化を楽しみながら新生北東部を創ろう！」

クラブ役員

会長：河野 順子

副会長：村田 榮・田村 修也

書記：藤生 強

会計：村田 榮・鈴木 保江

担当主事：藤生 強

ブリテン：田村 修也・村田 榮

11月例会データ (出席率：60%)

在籍者 6名 (内 功労会員1名) 例会出席者 0名

メイクアップ 3名

例会は、コロナ禍の拡大で中止

12月 Happy Birthday

なし

1月第2例会 (役員会)

日時：1月5日(火) 午後1時30分から

場所：田村副会長宅

1月第1 (新年) 例会

日時：1月22日(金) 午後6時~

場所：西那須野教会

2月第2例会 (役員会)

日時：2月2日(火) 午後1時30分~

場所：田村副会長宅

巻 頭 言

河野 順子

今月、ワイズメンズクラブ第2例会（役員会）の席で、「私は、ワイズメンズクラブを辞めたいのですが」と言った。今、会長席を与っている。副会長のお二人は、病身で退院して間もない御身、もう一人の副会長は老親の介護をしているお忙しい方に言った。

悩んで悩んだ末のことである。ワイズメンズクラブが嫌いな訳はない。二人の副会長を人間的にも尊敬しているし、学ぶところの多い二人だ。

とちぎYMCAの不動産であるキャンプ場があるのは、那須クラブ当該地域にある。そのために、我がクラブのメンバーのキャンプ場への想いは言葉で言い表せないほどの大きなものである。

東日本大震災後の放射能汚染で、利用されないため、ブッシュがひどく、建物などの破損もひどい。環境は、山を背負い、一級河川のきれいな川を抱えている。本当に素晴らしいロケーションを持つキャンプ場である。

川を渡るために、吊り橋があり、その吊り橋は自慢の財産だ。数年前から、我がクラブで、手入れを始めた。地元の土木建築業者に依頼して、機械を導入して周りが見渡せるまでに整地された。業者も開発当時の思い入れがあり一生懸命やってくれた。次は、水とトイレを整備すれば申し分ない。

電気を引き込むのには経済的に難しい。まず日中だけの利用。所属町長さんに面会を願い、町内の活性化の一環の場に協力する約束も付けた。私有地を何とかすれば、キャンプ場地まで車が入れるように、町長さんは前向きだった。

数年来、YMCAには、手入れの必要性を訴えてきた。昨年、キャンプ場が使用された時のために我がクラブではその土地の端に、梅・柿・クルミ等を植えた。元気に育っている。草刈りの時、当該クラブが例会を開く以外このキャンプ場を利用することもなく、YMCAでは何も手入れをしないので、またブッシュ状態。

我がクラブの副会長は草刈り機で篠などをなぎ倒すにも、高齢過ぎる。そこで今年は、YMCAに対して、「もし、このキャンプ場が重荷であるなら、利用しないと言って頂ければ、私たちもこれ以上キャンプ場に拘泥しない」と例会で話し合った。総主事は、そんなことはない。大事なリーダー達の育成には、このようなキャンプ場が必要だと言われた。修繕の年間計画を立てたらどうか、修繕必要な優先順位が必要だとの話になった。

それならばまず、吊り橋の修繕が最優先であるという一致がみられ、再び私は業者に見積もりを取ってもらった。その見積もりについてYMCAにメールをしたが返事はない。私がYMCAに見積書を届けることにした。見積書を届けた（職員に渡した）が、もう数ヶ月経っても何の返事もない。もちろん、またキャンプ場はブッシュになってしまうだろう。毎年、このブッシュを除くのに数十万円を掛け、何もせずにいるのは忍びない。当該クラブには、もうその経済的余裕はない。YMCAが主体的に活動するときに、当該クラブは協力するとの約束のはずだった。

このように、反故にされることが今までの流れから予想されたのでYMCAの幹部・役員に那須ワイズ役員との面会を申し入れた。その時期の例会に総主事が来られて、答えられたことが前述の言葉だ。私は、（YMCAってこんなに簡単に約束を守らないところだったか？一度や二度でなく、約束していたはず）。と思ったら、YMCAへの信頼がなくなった。

何回夢を見たことか？家族にも話せない。ずっとこのような思いでいることはやりきれない。信頼できる組織と思っていたのに…。

今更、この年になって参加している組織のことで悩むことは「もういいか」と思っている。今年の最大の悩み事である。

11月第1例会（日本文化を学ぶ・茶道）

日時：11月23日（月・祝）午前10時～

場所：遠山宗定師匠宅（那須塩原市二区町369）

茶室での例会では、密になるとの判断で中止とした

12月第2例会（役員会）報告

日時：12月1日（火）午後1時30分～

場所：田村ワイズ宅

出席者：河野会長、田村副会長、村田副会長、田村メネット

協議事項

1. 11月例会を振り返って

コロナの影響で中止となったことは、残念である。

2. 12月例会について

12月12日（土）に西那須野教会をお借りして、クリスマス例会（キャンドルサービス）を行う。奨励は、潘牧師、奏楽は、木村真紀子さんに依頼。（謝礼は各3,000円）開催時間は、午後6時からとする。新型コロナウイルスの影響を考慮して、祝会は、ショートケーキと紅茶のみでティーパーティーを行う。その後、聖園那須老人ホームの働きについてお話を聞くこととする。キャンドルサービスの献金は、アジア学院に捧げる。案内チラシは、田村副会長が作成。養徳園には、20,000円、聖園那須老人ホームへ10,000円の献金をする。プログラムの印刷は、YMCAに依頼。会費500円。

3. 1月第2例会（役員会）について

1月5日（火）午後1時30分～田村副会長宅にて開催。

4. 1月新年例会について

新型コロナウイルスの影響を考慮して、西那須野教会をお借りして行う。日時については、1月22日（金）午後6時から行う。食事会は、岡重の弁当。食後マスクをして歓談。

5. その他

2月例会は、リーダー活動報告会の予定で、平山主事と相談する。

旧西那須野（那須西原）の緑と水（第92回）

田村修也

14年12月二至て増額3万4千8百1円793銭3厘御下付相成ル然工事ハ縣廳御操替工事全落成ス 於茲那須原一帯水路見ルニ至リ農事ハ勿論移民

動物に至ル迄前員生活ヲ案ス

15年ノ秋ニ至リ下野有志結社追々瓦解ノ姿アリ是ハ物價追々下落金融閉塞シ世上一般不景況ヲ唱ルニ至テ本社資金の拂込ヲ怠リ株主殆45人之外定式拂込ナサス會社事業ナス熊サルニ至ラントス困難茲至テ尚共ニスルヲナシ發起人45名再三會合シテ下野株主に説テ引讓の法を設東京ニ出テ諸大家へ勧告ス諸家大ニ賛成シテ加盟スルモノ陸續16年春ニ至テ大略株主ヲ改正シタリ此間困難口口ニ物ナシニ脱字は譬フカニ

当原水路飲用水ノ分合5万6円餘円ノ工事ナレ共此水路ニシテ将来充分水田ヲ可起見込無之又此原野ニシテ充分水ヲ不得必望無モノ信シ明治11年測量大水路設置ノ事發起ス

明治16年8月大水路御開鑿之儀出願同年10月7日右水路実地事情為上申矢板印南共出京シ滞京53日ニ及 依之実地為御見分農商務省疏水課南書記官殿隨行員6人11月29日岩崎村ハ蛇皮川揚口墓沼村御見分續テ測量御着手墓沼口蛇皮川揚口ハ福島縣中村章重氏社員2人付添測量ヲ為シ同12月30日ニ至テ良測量ヲ成頓ス

17年5月先ニ測量済トナリタレ共工事御聞届ノ御沙汰無之ニ付同中本縣御添書得第2回出京也

同年6月先願子何等御沙汰無之迎モ是迄之姿ニ而ハ御聞届相成間敷ト見込隧道試掘ヲ成シ工事成否ヲ試ミント相談相決シ兩人ニ而家産ヲ抵當トシ金5千円ヲ調達シ 右工事ハ政府ニ於テ御着手至度再願ニ及為本縣御添書ヲ得又々出京滞在15日ト及即御聞届相成是3回の出京也 同年7月20日農商務省疏水課ハ掛官8隧道4人岩崎村扨箕輪村江御出張ヲ構へ而試掘御着手相成矢板印南交代ニ而御出張へ罷り委出工事之儀都而御談シニ及是ハ資金ハ私金ナル故ナリ

同11月先ニ5千円資金ヲ調達シ試鑿良其7分通ニ達シ資金も大略無拂トナリタレ共未總工事御聞届ニ不相成職工へ可拂渡金圓無之困難茲ニ至可施術無之11月11日出京して其事情ヲ具陳ス 是第4回の出京也

道路開通式ノアリテ歸邑す同月22日開通式モ無滞相済ニ而即日日出立先願為歎願出京12月28日迄滞京46日は第5回出京ナリ

明治18年1月17日隧道工事良成頓其費額凡1万5千円余 資金5千円不足1万円ナリ百方手段尽と雖モ目下1万円ノ工風ナラス出張官ハ工事中止願い差出ノ様被達職工ハ賃金ヲ渡スヘキ事ヲ申出於茲兩人身代ヲ賣拂ハ他手段無之再四再六ニ及強願ケ敷相機器聞候ト雖モ外ニ可施術無之1月17日出發本

縣ノ御添書ヲ得テ出京百方事情ヲ具申シ滞京 8 7 日
ニシテ同年 4 月 1 0 日 1 0 万圓御下付 土木局直轄
工事御聞届ケ相成 名に 1 1 年 2 月論見 8 ケ年間ノ
苦心ヲ以 今大水路開鑿ノ 1 7 御聞届相成 実ニ天
ニモ昇ル心地セリニ此 2 行特に躍如たる筆勢なりニ
(次号に続く)

西那須野幼稚園だより

学校法人 西那須野学園 西那須野幼稚園

園長・理事長 福本 光男

「わたしが先生になった時 自分が真理から目を
そむけていて どうして こどもたちに 本当のこ
とが 語れるのか。

わたしが先生になった時 自分の未来から目をそ
むけていて どうして こどもたちに 明日のこ
とが 語れるのか。

わたしが先生になった時 自分の理想を持たない
で どうして こどもたちに いったいどんな夢が
語れるというのか。

わたしが先生になった時 自分の仕事に誇りを持
たないで どうして こどもたちに 胸をはれとい
えるのか。

わたしが先生になった時 自分の輪の外にいて
どうして こどもたちに 仲良くしろといえるのか。

わたしが先生になった時 自己との戦いから目を
そむけていて どうして こどもたちに 勇気を
出せと言えるのか。」

宮沢賢治

部屋を整理していますと、以前研修会でいただいた
宮沢賢治作という上記の文章が出てきました。彼
は、ご存知の通り、キリスト者の齊藤宗次郎がモデル
といわれる「雨にもマケズ」、「銀河鉄道の夜」、
「セロ弾きゴーシュ」などの詩人で童話作家である
ばかりか、農学校の教師で地質学や仏教についても
造詣が深い方でした。

そのような彼が、双極性障害であったことをその研
修で知りました。うろ覚えですが、講師の先生は、
「躁のときは天馬のごとく、鬱のときは達磨のごと
し」と言われ、躁の時はテンションが高く活動的に
なり、鬱になるとその反対で、布団からも起き上が
れず、箸を持つ気力もなかったほどと説明をされま
した。

この詩を読んで、少し前に特別支援学校の先生か
ら聞いた「上手に迷惑をかけあう」ということばが
思い浮かびました。宮沢賢治が箸を持つ元気もない
ときに、仏教の信仰もあったでしようが、身近に支

えてくれた方々の存在を感じます。賢治は、上手に
迷惑をかけられたので、様々な活躍が出来たのでは
ないでしょうか。

キリスト教では、人を土の器と例えることがあり
ます。人は土の器と同じように欠けやすいしひびも
あります。私たちは人としても親としても様々な欠
けを持って生きています。それがその人らしい良い
ところでもあったりもします。私は、神様が人を、
補い合って、支え合って生きる存在に創られたと考
えます。

冒頭のような「先生(親・ワイズ)」の理想を持ちつ
つ、今ある自分を大丈夫と肯定し、「上手に迷惑を
かけあう」ことも大切だと思います。

(しらゆり 2020. 11. 13 号加筆修正)

聖園那須老人ホームだより

社会福祉法人 イースターヴィレッジ

聖園那須老人ホーム

施設長 薄井 高宏

皆様、冬も近づき雪の足音が切々と聞こえてく
るような季節となりましたが、如何お過ごしでしょ
うか。

例年ですと、師走の忙しさやクリスマスの賑や
かさに心浮かれる時期ですが、新型コロナウィルス
の第三波と思われる急激な感染者の上昇に、施設で
の警戒態勢を緊急事態宣言下よりも引き上げて対応
しているところではあります。現在のところ、第
三波中の栃木県内の高齢者施設でのクラスターの発
生が3件と(陽性反応者が30名を超える)戦々恐々
としているところです。

しかしながら、症状が出るまでは、感染し排菌し
ている事に自覚がないのは仕方なく、感染自体は、
誰のせいでもない、好き好んで罹りたいと思う人
もいないと割り切っていますが、その分、予防は厳
重、厳戒に行い、三密を避け、不要不急の外出も避
けるようにしています。

栃木県内では、いちごハートネット事業というも
のを展開していますが、そのいちごハートネット事
業のなかで、シトラスリボンプロジェクトに参加し
ています。このプロジェクトの趣旨は、新型コロナ
ウィルス感染者、そのご家族や医療、介護、児童従
事者に対する偏見や差別をなくそうという試みです。
感染して本人が大変な時に、その周りの人々にも偏
見や差別の目で見られるのは、身を切られる思いの
はずです。もし、賛同して頂き、ご興味をお持ちに
なって下さいましたら、お持ちのスマートフォンや

パソコンでシトラスリボンプロジェクトを検索してみてください。

タオル寄付のお願い

聖園那須老人ホームでは、入所者の方々が生活する中で、様々な場面で使い切りの布（タオル）を使用しています。つきましては、皆様には、タオルの寄付をこれまで同様お願いできれば幸いです。

- ・新品、未使用、使用後は問いません。

- ・ハンドタオル、フェイスタオル、バスタオル、タオルケット等大きさも問いません。

- ・御年賀やご挨拶で頂いた物、未開封、開封後等問いません。

- ・切断や洗濯、消毒はこちらで行います。

- ・まとまった数が集まる場合は（距離によりますが）、お引き取りに伺います。

- ・その他お問合せは、電話番号 0287-72-0809 までお願い致します。

YMCAだより

【お楽しみ抽選会の報告】

とちぎYMCAでは毎年たくさんのご協力を頂き、11月3日にバザーを実施してまいりましたが、今年は新型コロナウイルス感染予防の観点から、バザーの開催を断念いたしました。様々なイベントが中止となっている中、みなさまに少しでも楽しんでいただけるよう、恒例の「お楽しみ抽選会」を実施しました。「お楽しみ抽選会」は、景品となるような物品の寄付をみなさまから頂戴することで、実施できています。厚く御礼申し上げます。

YMCAユースボランティアリーダーに所属していますじ〜こ、だ〜ういん、うり、ちゅん、きつちゃんがお楽しみ抽選会LIVE配信を担当してくれました。このお楽しみ券販売を通しまして約30万円の収益を得ることができました。この益金は貧困問題、災害支援、地域貢献活動、国際協力支援、ユース支援、園児の保育環境改善等のために使わせていただきます。皆様のご理解ご協力に対し、関係者一同、心より感謝を申し上げます。



【とちぎYMCA・那須YMCAの12月の予定】

- ・12/6（日） とちぎYMCAスキーディレクター・スタッフトレーニング（荒井・阿久津・平山・濱塚が参加）

- ・12/12（土） サタデークラブ@西那須野幼稚園（クラフト）

- ・12/12（土）・20（日） とちぎYMCAスキーリーダートレーニング（荒井・阿久津・平山・濱塚・リーダー名が参加）

- ・12/19（土） Zoomでクリスマスパーティー@Zoom内

- ・12/15（日） スキーキャンプ打ち合わせ会@sくらんぼ幼稚園

- ・12/22（土） サンタdeクリーン大作戦&eスポーツ@宇都宮市中心部&オンライン企画

- ・12/27（日） ウィンタープログラム開始

ユースリーダーのつぶやき

1. 名前（リーダー名） 2. 学校名 3. 出身地 4. YMCAに入ったきっかけは？ 5. 思い出に残った活動とその理由は？ 6. 今後の進路は？ 7. YMCAに一言



① 石井 育里（いくらリーダー）

② 那須拓陽高等学校 食物文化科

③ 東京都

④ 以前からボランティア活動に興味があり、学校にリーダー

募集のポスターを見かけたため

⑤ 久しぶりに活動に行った時

理由→子どもたちが自分のことを覚えていてくれたのがとても嬉しかったから

⑥ YMCAでの経験を生かし、保育系に進みたいと考えている

⑦ このコロナ禍でも子どもたちに人と触れ合うことの楽しさや自然に触れるワクワクを届けたい

編集後記

早いもので2020年も終わろうとしております。2月から、新型コロナウイルスの影響で活動が制限されたり、中止になったりの1年間でした。

新しい年がWithコロナで新しい形式が模索される年になりそうです。共に頑張りましょう。